

# 入 札 心 得

(総則)

第1条 北海道立工業技術センターで使用する電力供給に係る一般競争入札に当っては、関係法令等別に定めるもののほか、この心得を承知してください。

(入札保証金)

第2条 入札保証金は、免除します。

(入札書等の提出)

第3条 入札に参加しようとする者は、作成した入札書を入札書封筒へ封入し、これを一般競争入札参加資格確認申請書(添付書類含む。)とともに送付用封筒に入れ、指定した方法および期日までに提出しなければなりません。

2 入札書封筒には参加する入札件名および入札者の住所、会社名、代表者職氏名を記載してください。

3 一般競争入札においては、一般競争入札参加資格確認申請書(様式第2号)および必要な添付書類を入札書とともに一般書留または簡易書留のいずれかにより郵送してください。

(入札の辞退)

第4条 一般競争入札への参加者は、落札者の決定前までは、申し出によりいつでも入札を辞退することができます。

なお、入札辞退を理由に以後の指名等について不利益な取扱いを受けるものではありません。

(公正な入札の確保)

第5条 入札者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に抵触する不正な行為を行ってはなりません。

2 入札者は、入札に当っては、競争を制限する目的で他の入札者と入札価格または入札意思について、いかなる相談も行わず、独自に入札価格を決めなければなりません。

3 入札者は、落札者の決定前に他の入札者に対して入札価格を意図的に開示してはなりません。

(入札書の書換え等の禁止)

第6条 入札者は、その提出した入札書を書換え、引換え、または撤回することはできません。

(無効入札)

第7条 次の各号のいずれかに該当する入札は、無効とします。

(1) 入札に参加しようとする者に必要な資格のない者のした入札

(2) 入札書の記載金額その他入札要件が確認できない入札(文字の誤脱、汚染、と抹または改ざん等)

(3) 入札書の記載金額を訂正した入札

(4) 入札者の記名押印のない入札

(5) 同一事項に対して、同一入札者から同時になされた2通以上の入札

(6) 指定した方法以外の方法により行われた入札

(7) 一般競争入札において、一般競争入札参加資格確認申請書および必要な添付書類を提出しない者がした入札

(8) 一般競争入札において、一般競争入札参加資格確認申請書および必要な添付書類に不備がある入札

(9) 前各号のほか、特に指示した入札条件に違反している入札

(開札の立会い)

第8条 開札は、入札者の面前で行います。この場合において、入札者が立合わないときは、当該入札事務に関係のない職員が立会います。

(再度入札)

第9条 開札の結果、落札に至らない場合は、直ちに入札者をもって再度入札を行います。

(落札者の決定)

第10条 有効な入札を行った者のうち、予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札した者を落札者とします。

2 落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定します。この場合において、入札者が立合わないときは、当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせます。

(契約の締結等)

第11条 落札者は、特に指示した場合を除き、落札の通知を受けた日から7日以内に契約を締結しなければなりません。

2 落札者が当該入札に係る契約を締結しないとき(前項の規定による場合を含む。)は、落札金額(単価による入札の場合は、落札単価に予定数量等を乗じた額)の額の100分の3以上の違約金を徴収します。

(契約保証金)

第12条 契約保証金は、免除します。

(不正行為に伴う損害賠償等)

第13条 入札に関して談合等の不正行為があった場合は、契約で定めるところにより契約を解除することがあります。この場合においては、契約を解除するか否かを問わず、賠償金として契約金額(単価による入札の場合は、落札単価に予定数量等を乗じた額)の10分の1に相当する額を徴収します。

[ 問合せ先 ]

公益財団法人函館地域産業振興財団

研究開発部研究支援課 TEL (0138) 34-2600